

令和6年度受賞

社会福祉法人桐生牧人会 にじいろこども園

推薦者：桐生市長

活動をはじめた時期：平成27年4月

～活動報告～

栄養バランスの取れた食事の提供や食品ロス削減への取り組みなど、生きるうえでの基本である食育を園全体で実践している。

自園で野菜を育て、栄養バランスを考えた献立を作成し、食材も新鮮で良い素材を揃え、栄養のある美味しい給食やおやつを提供している。また、子どもの発達に応じた食育計画に基づき、夏に枝豆を栽培・収穫、冬に大豆を仕込み一年近くをかけて味噌づくりに取り組んだ。手作り味噌は、収穫感謝の日に豚汁に使用したり、おやつの五平餅のごまみそダレに使用したりと、和食文化や郷土料理などの食文化継承活動を実践している。

栽培や手作り体験を通して、子ども達が協力する大切さを学ぶとともに、食に興味を持ち、食への関心を広げることにつながっている。

園児とその保護者だけでなく、子育て支援センターにおいて未就園児の保護者や地域の方々との交流も持ち、園内に留まらない食育を展開している。



活動の様子

味噌づくり



収穫感謝の日



豚汁づくり

